



Vol. 409 8
社会医療法人近森会

www.chikamori.com ● 高知市大川筋一丁目1-16 tel. 088-822-5231
発行●2020年7月25日 発行者●近森正幸 / 事務局●寺田文彦

システム部門の再編 (ICT 推進課始動)	山崎啓嗣	4
土佐の山城巡り	近森正幸	4
熱烈応援 三戸森児	小原健稔	5
学会発表と論文掲載	上総麻里子	6
RO 装置の新規入れ替え	岡本歌織	7
心臓血管外科 20 周年	入江博之	10

目次



近森病院各部署の新型コロナ対策

手術室

「安全な手術のために、飛沫防止ボックス」

近森病院 麻酔科
科長 (部長代行) 杉本 健太郎



全身麻酔中は呼吸が停止するため、患者さんの口から気管にチューブを入れて人工呼吸をする必要があります。手術後には全身麻酔のお薬の投与を中止し、呼吸が戻ってきたことを確認し、気管に入っていたチューブを抜きます。

この気管にチューブを入れたり抜いたりするときには、どうしても口・鼻・気管・肺からの分泌物が飛び散ることが多くなり、飛沫感染のリス

クが高まります。そこで、手術室では右下の写真のような飛沫防止ボックスを用いて、周りに気道分泌物が

飛び散ることを防ぐ取り組みを行っています。

すぎもと けんたろう

▼ Barrier Enclosure during Endotracheal Intubation April 3, 2020 DOI: 10.1056 / NEJMc2007589



内視鏡センター

「防護策と内視鏡日程調整」

近森病院 消化器内科
科長 北岡 真由子



防護策については、無症状のウイルス感染例が相次いでいる観点から、キャップ・フェイスシールド・マスク・手袋・長袖ガウンの装着と、内視鏡室の換気・除菌クロスによる清拭を徹底しています。

4、5月は、緊急性のない消化器内視鏡検査・治療については、患者さんに延期の依頼を行いました。防護具の在庫が限られていることから、ガウンは当初内視鏡センターの医師・技師によりゴミ袋から手作りで作製しておりましたが、社会福祉法人ファミーユ高知での製作が可能となりま

した。他、フェイスシールドの再滅菌、洗濯可能なリユースキャップの使用などで対応しています。

努めてまいります。

きたおか まゆこ

6月からは通常通りの内視鏡予約が可能となりましたが、これまで通り防護策を徹底し、感染拡大防止に

▶防護具フル装備



▲内視鏡手技中。左から3名は術者と介助者で、ファミーユ作製の使い捨てガウンを使用。右端の検査技師はレインコートを使用

■ 生理検査室 ■

「検査毎の消毒と換気を徹底しています！」

近森病院 臨床検査部

主任 池内 梨沙



新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各検査関連の学会から感染拡大防止の提言が発信されました。提言では不要不急の検査制限が喚起されていますが、日常診療において検査は不可欠であり、私たちは可能な限り検査を行えるよう感染対策案を作

成し、感染防止に努めています。

スタッフの体調管理やマスク常時着用はもちろんのこと、検査時には手指消毒を、検査後には即手洗い、換気と機器などの消毒を徹底しています。また、患者さんの検査室での長時間滞在を防ぐため、入室案内を

タイミングよく行い、検査は可能な限り最短時間で済ませ、退室するように努めています。

医療資源が不足したため、日用品を代用して感染対策を行っております。患者さんと密

では、必要に応じてポリ袋や花袋を使用し、経食道心エコー検査では、レインコートや手作りガウンを代用して感染予防を行います。

検査時の接触が気になる方は、遠慮なくお声かけください。備品を集めてくださった施設用度課の方々、アドバイスをいただいた感染制御部の皆さん、ありがとうございました。

これからは with コロナの時代となりそうですが、患者さんや自分たちへの感染を防ぐため、日々スタッフ一同で協力し、感染対策を続けて参りたいと思います。

いけうち りさ



汚染面に触らず脱ぎやすくするためレインコートを前後反対に着用▲ 接となる心エコー検査

■ 腎透析センター ■

「感染を持込ませない事前の対応」

近森病院 透析室

看護師長 西村 剛



新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、腎透析センターでも感染対策に取り組んできました。

透析室内はワンフロア 40 床で、救命救急医療の基幹病院として、紹介の入院透析と外来透析を行って

ます。

透析施設での対策は、標準的予防策に加えて、飛沫感染と接触感染に対する感染経路別予防策の徹底を行うこと。また、患者指導を行い、咳エチケットへの対応と、手指衛生の励行、体調不良時の透析施設への事前連絡を徹底させることが重要とされています。

入院では面会禁止によりウイルスの持込みが抑えられました。しかし、透析室は外来と入院が混在しており、外来からのウイルス持込みによる感染リスクがあり、いかに抑えるかが重要でした。

3月より全ての来室者について、受付での体温と感

冒症状のチェックを開始し、マスクの装着やアルコールによる手指衛生と来院時間へもご協力をいただきました。

外来でコロナ感染の疑いやリスクがあれば、入退室時間の調整を行い、他の透析患者と接触しない様に配慮し個室対応を行います。接触する職員も、个人防护具を着用し感染対策に努めます。また、県外からの臨時透析も場所を分け対応しました。

7月17日時点の報告では、中国・四国地区は透析患者の感染者数が0名です。これは、患者さんそれぞれによる感染を避けた行動が実を結んだ現れではないでしょうか。まだまだ、国内でも終息しておらず気が抜けませんが、今後も皆で協力して取り組んでいきます。

にしむら つよし

透析患者における 新型コロナウイルス感染者数（累積）

(2020年7月17日午前8時時点)

	感染者数	死亡者数
北海道・東北地区	4	0
関東地区（除く東京都）	27	6
東京地区	41	10
甲信越・北陸・東海地区	14	3
近畿地区	22	3
中国・四国地区	0	0
九州・沖縄地区	17	0

出典：一般社団法人 日本透析医学会

COVID-19 に関するリモート講演会を実施



近森病院 呼吸器内科・感染症内科
部長 石田 正之

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）が報告されて、すでに半年が過ぎました。世界的にはまだ流行の最中にあり、国内でも新たな感染の流行に対する備えが重要といわれています。

次の備えの一つとして、最新の正しい知見を得る、共有することも重要です。未知であったウイルス感染症もこの半年あまりの経験で、わかってきたことも多くあります。これら

知見をまとめ、共有することを目的に、4月23日（当院で経験した症例の報告）、6月12日（これまでの知見のまとめ）にWeb会議システムを用いて、リモートでの講演会を行いました。

当日は高知市内だけでなく、東は安芸地区から西は幡多地区まで広くご参加いただきました。移動がないことで距離や時間を気にせず参加できるなど、おおむね好評な意見をいただいています。今後もさまざまな形で情報の発信を行っていかねばと考えています。

いしだ まさゆき



8月の歳時記

酔芙蓉

近森リハビリテーション病院
理学療法科 杉本 慶子

この花は朝は白い花ですが、昼にはピンク色、夕方には濃いピンク色と花の色が変わるのが特徴です。

「芙蓉」という言葉は昔から「美しい人」に対して使われてきた言葉だそうです。大振りな花は華麗で見応えがあります。小学校のプールの側に植えられていて、夏休みのプールの行き帰りに良く眺めていたのを思い出します。

すぎもと けいこ



● 近森看護学校通信 44 ●

感染対策への取り組みで、 学生の意識の高まりに期待

近森病院附属看護学校 教務主任 西本 清香

当校の新型コロナウイルス感染対策は近森病院感染対策委員会と連携を取りながら行っています。

学年を超えた接触を控えること、入り口での学生の手指衛生のチェック、マスク着用の徹底、校内清掃、行動チェック、体温測定、グループ学習の禁止など何度かの教務会議を開き感染対策に対する意思決定を行いました。

今回の取り組みで、医療従事者となる学生の感染予防に対する意識が高まったのではないかと期待しています。

近森会グループの支援があり感

染対策に対する物品が調達しやすかったこと、研修センターを使用し学生間のソーシャルディスタンスが充分とれたこと、近森病院の感染対策委員会が協働してくれたことなどにより休業の期間が短く済み授業の支障が最小限となったことは大きな成果であると感謝しています。

にしもと きよか

新型コロナウイルス感染症対策のため
**エレベーター1台につき
定員4人まで**

3つの「密」絶対に避ける！

近森病院附属看護学校

新型コロナウイルス感染症対策のため
自習室の使用中止

新型コロナウイルスに関連した感染症対策として
下記自習室の使用を中止とさせていただきます。
ご理解とご協力をお願いいたします。

使用中止の自習室（3密となるため）			
4階	ゼミ室4		
3階	ゼミ室1	ゼミ室2	ゼミ室3 研修・研修室1
2階	英語指導室		
1階	多目的室	相談室	

※使用可能な自習室は、研修棟までお問い合わせください！

3つの【密】、絶対に避けて

近森病院附属看護学校



システム部門の再編 ICT推進課が始動しました。

診療支援部長 兼 企画課長 山崎 啓嗣

ICT : Information and Communication Technology

電子カルテは、患者さんの診療データを一元管理し、スタッフ間で共有したり、臨床上的エビデンスにつながっています。また、部門システムは、最適な検査、処置を施すためのサポート役であり、欠かすことの出来ないシステムです。これらの保守、管理を適切に行い安定稼働させるには、システム担当スタッフの存在が欠かせないことは

*RPA:「Robotic Process Automation」の略。ロボットによる業務プロセスの自動化の意味。

言うまでもありませんが、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、オンライン会議システム、WEB面会システム、遠隔診断システムなど、診療周辺の仕組み作りも求められるようになってきています。

また、働き方改革に伴い労働環境の整備・改善に向けてペーパーレス化やRPA*の活用による人的負担の軽減



など、ICTの推進は待ったなしの状況です。このような変化に追随するべく、システム管理室は、「電子カルテ管理課」へ名称を改め、また、新たに「ICT推進課」が始動しました。それぞれの役割は、部署名のとおりですが、チーム医療の近森らしく、管理部門においても、互いに専門性を高めたスタッフが協働して診療支援できればと思います。

やまさき ひろつぐ



土佐の山城巡り

社会医療法人近森会

理事長 近森 正幸



とで、以前から県外の有名な山城は随分行っていたことと、たまたま松田直則さん編集の『土佐の山城一山城 50 選と発掘された 23 城跡』が発売されたことをきっかけに、土佐の山城を巡る旅を 4 月から開始した。

土佐 7 守護といわれた本山、安芸、大平、山田、津野、吉良、長宗我部が割拠した山城を中心に、里山や山間の小さな豪族の山城、前線基地となった境目の城など、2 カ月で幡多と東部を除く 35 の城跡に行くことができた。整備された岡豊城や姫野々城、安芸城、蓮池城、久礼田城などを除き、ほとんどの山城は里の人たちが柴刈りで入らなくなったことが

ら自然に還りつつあった。草木が繁茂し、倒木や崖崩れ、谷川の流れて道がなくなっていることも多く、地形図とコンパスを頼りによじ登らないといけな。足元も不確かで落ち葉で滑りやすく、急斜面を上ったり下ったりで、しっかり足腰が鍛えられた。

尾根筋を断って敵の侵入を防ぐ「堀切」などは、攻め手を一列に並ばせて各個撃破するために緩斜面側にかすかに小道がある場合が多く、その判別に頭も使わないといけな。いし、勘もすっかり鋭くなった。なんとなく戦国時代に弓矢や槍で戦っていた武士になったようで、免疫力も随分アップしたように感じている。

ほとんどの山城は急峻で危険を伴うので、興味のある方は山登りの装備をしっかりと、葉の枯れる秋、冬に楽しんで欲しい。最近では早朝の鷲尾山周辺の山歩に切り換えている。

ちかもり まさゆき



▲南国市北側、パシフィックゴルフ場の一角にある久礼田城跡の巨大な横堀



▲春野、弘岡の吉良城跡の堀切、腐りかかった竹橋がかかっている

乞！熱烈応援

チームメイト募集



近森病院 循環器内科
部長 三戸 森児

近森病院に着任し3カ月が経ちました。週一の不整脈カンファではコメディカルの皆さんにも参加していただき、チーム力が上がりつつあることを実感しています。

近年、特にデバイス治療では機器の進歩がめざましく、専門的治療を患者さんに生かせるようデバイスナーズ等、学会認定の資格もあります。不整脈に興味のある方は、ぜひ声をかけてください！

みと しんじ

明日、1カ月後、1年後のその先を



診療支援部 ICT推進課
課長 小原 健稔

年始から広がった新型コロナウイルス感染拡大により世界規模で勤務形態や生活様式が大きく変化しました。他部署や現場の方と協力して「いま、現場から求められているもの。今後必要となるであろうもの」を自ら考えた上で今後の予測を立て、必要なタイミングで必要な環境やサポートを提供できる体制づくり、自ら変革していく組織作りを目指していきたいと思います。

おはら たけとし

ハッスル研修医 研修は続くよ、どこまでも



初期研修医1年目 木下 敦夫

気が付けば梅雨のじめじめした季節になってきました。コロナもそろそろ落ち着いてきて、このまま終息してくれることを切に願っています。早く高知の繁華街も元通りに明るく、にぎやかになってほしいです。

さておき、4月からあこがれの近森病院のスタッフの一員として働かせていただいています。今年はコロナの影響で歓迎会などの開催が厳しい状況でとても残念でした。しかし、病院のスタッフの皆さんは私たち初期研修医の集合写真をみて名前を憶えてくださり話しかけてくださるおかげで楽しく働いています。3カ月働いてみて、イメージ通り近森病院は明るい病院だと思いました。皆さん挨拶をしっかりとされますし、エレベーター内や食堂での他愛のない会話などがこの雰囲気を作っているのだと思います。まだまだ未熟でたくさんスタッフの皆さんにご迷惑をお掛けしていますが、しっかりと学んで反省を生かし成長していきたいです。

きのした あつお

私の趣味

好きなスポーツが出来ました

高知ハビリテーリングセンター 児童・地域部 キュール
児童発達支援管理責任者 加藤 万奈



小さい頃から走れば転倒して怪我をするため、カットバンがお友達なほど運動音痴な私。中学生時代にバドミントンを少しかじっただけで、スポーツというスポーツはほとんどしていませんでした。数年前、たまたま誘われてやり始めたのが、ゴルフ。正直なところ、止まっているボールに棒を当てるこのスポーツは楽しいのかな？とさえ思っていました。

最初はボールに当たらないこともしばしば、クラブをそのまま前に投げてしまったこともあり、本当に恥ずかしい思い出です。そこからは、休日に予定がなければ打ちっぱなしに行く程度で、遊び感覚で続けることが出来ました。しかしある日の練習中、



クラブを振れば面白いくらいに芯に当たり、前に飛ぶボール。それを体感してスイッチが入り、週1、2回は打ちっぱなしに通い、家でもパターの練習。昨年度、人生初のコースデビューを果たしました。コースに出れば練習のように上手くはいかず悩みはつきませんが、今ではそれさえ楽しいと感じます。

最近では、職場のメンバーにもゴルフ仲間が増え、ますます楽しいゴルフ。歳を重ねてもずっと続けられたらなあと思っています。今年の目標スコア100切りを目指して日々練習に励みます！

かとう まな

行政からも 支援をいただいています

行政から近森病院・リハ病院・オルソン病院へ様々な感染防護製品の無償提供がありました。また、院内保育園そとにもマスク・アルコールの無償提供がありました。



「当院で勤務する救急救命士の院内業務活動の現状と課題」

近森病院 救命救急センター (ER)

救急救命士 上總 麻里子

日本臨床救急医学会雑誌
掲載抄録はこちらから▶



根岸正敏救命救急センター長・部長 (右) と



四国でも先駆けとなる病院救急救命士として近森病院に就職して以来14年、日々、「病院内で何ができるのか?」を模索してきました。現行の救急救命士法では特定行為を含めた救急救命処置を行う場所は、「救急用自動車等」に限るという制限があり、病院内で勤務するにあたり、資格を十分に発揮できずにいるのが現状です。

そこで就職以来、医師、看護師等と当院での救命士の業務について検討してきた内容を、2018年名古屋で開催された日本臨床救急医学会で発表させていただきました。

当日の発表は緊張しすぎてはつきりと思い出すことはできませんが、学会誌論文に推薦され、根岸正敏センター長や多職種の方々に助けていただき、査読者の辛口コメントに心が折れそうになりながらも、4回の修正(約2年)を経て掲載が受諾されました。

現在、当院では6名の救命士が勤務し、主な業務として救急患者やドクターヘリの受け入れ、ドクターカーでの出勤、消防救急車との中継、処置の介助、転院搬送などを行っています。病院内だからこそ得られるさまざまな知識の習得や多職種からも

必要とされ、チーム医療の中でいかに貢献できるかというやりがいを見つけていきたいと思います。

今の自分たちがあるのは理事長はじめ各科の先生方、看護師、コメディカルの皆さんのご理解とご協力があってこそだと感じております。今回、学会発表・論文作成という貴重な機会を与您いただき本当にありがとうございました。

かずさ まりこ

リレー エッセイ

私の休日

近森病院 手術室 看護師 加志崎 大地

皆様、手術室看護師の加志崎です。所属部署がERだったり病棟だったりと転々としつつ、沢山の方々に迷惑をかけながら、現在は手術室の末席に身を寄せています。

ところで、国からの10万円の給付金は受け取りましたか?夏のボーナスでは何か買いましたか?我が家ではプチ車道楽のわたしが車の屋根をぶつけてしまひまして、出費として出ていっています。肩身が狭いこの頃です。

そんなわたしですが、家庭では2人の子どもの父親としてやっています。まだ下の子は生後3ヶ月と小さいのですが、上の子は3月に4歳となり、わんぱくざかりです。休日となると自転車にまたがり公園や道路

をどこまでも駆けていってしまいます。なんとかして追ってはいくものの、追い付くことはできず、いつも昼過ぎにはこちらがへとへとになり到底かないません。



プチ車道楽のわたしは時々洗車をするのですが、4歳のお手伝い隊員がやってきて、いざ洗車をはじめると脚立の一番上にのぼり、高くて怖いから降りたいとせがみ、タイヤ用の硬いブラシでボディをゴシゴシと磨いてくれたりして洗車を楽しんでいます。

最後に、コロナウイルスの影響もなんのそので最近はアウトドアが流行りのようです。わたしはとても不器用でテントやガスコンロの使い方がわからない父親をやっています。子どもにかっこいい所を見せたいので、どなたかアドバイスをお願いします!手術室までご連絡お待ちしてまーす(笑) かしざき だいち



～地域の皆さま、企業さまの温かいご支援をありがとうございます～

日ごろから当院へお心を寄せてくださっている地域の皆さま、コロナ禍で医療従事者を気遣ってくださる企業さまより、前回紹介させていただいた方々に続き、多くの寄付・寄贈をいただきました。

順不同 (2020年7月15日現在)

エムスリー株式会社 様

高知家「食」で応援プロジェクト*の皆様

株式会社スイーツ 様

※全国から届いた寄付金で医療従事者へお弁当を届けてくださるプロジェクト



▲フェイスシールド



▲お弁当、美味しかったです



この他にも、企業様から寄付、ご寄贈をいただきました。



▲お菓子、皆でいただきました



新 RO 装置完成

スーパーウルトラ超きれいな水

近森病院 臨床工学部血液浄化チーム
主任 岡本 歌織



腎透析センターの透析用水作製装置(通称 RO 装置)が新しくなりました。

透析治療は「RO 水」が命です。RO 水で作った透析液の使用量は、1 回の透析治療で一人当たり約 120L にもなります。また、治療前後の機械や配管の洗浄消毒にも RO 水を使用しています。RO 装置が 1 日に作製する RO 水は 10 t 以上にもなります。

さて「RO 水」とは何ぞや? 逆浸透 (Reverse Osmosis) という原理を用いて、特殊な膜で濾過した水のこと、その清浄度は「スーパーウルトラ超きれいな水」となります。この RO 水を使って透析治療を行うことで、貧血の改善や透析中のさまざまな症状の軽減、合併症発症の遅延など、良いことだらけです。

RO 装置の濾過能力はすごく、海水を淡水化して砂漠の緑化や、飲料水に使われたり(ちなみに江ノ口川の水でも飲めるようになりますよ)、最近では原発事故で汚染された浄水場の水でも、RO 装置で処理すれば放射性物質も除去できることが報告されたりと、医療だけでなくさまざまところで使用されている工業機器です。

RO 水の水質を長期間保ち続ける

には、日々の装置管理が大事となってきます。旧 RO 装置は 17 年間がんばってくれましたが、さすがにくたびれてしまい、新しい RO 装置にバトンタッチすることになりました。新 RO 装置は、配管の熱水消毒機能が搭載され、更なるスーパーウルトラ超きれいな水質維持が可能となり、ワンランク上の透析治療が提供できるようになります。

おかもと かおり

6月27日 旧RO装置を運び出し、6月28日新装置完成



◀▲撤去される旧 RO 装置。17 年間、お疲れさまでした!



父の日サプライズの瞬間を激写

「やられた～」と驚く西村師長。皆様、ご協力ありがとうございました。



来年もお楽しみに！

七夕飾り

▶「星に願いを！」近森オルソリハビリテーション病院で

▼そると先生が飾ってくれた七夕飾りの下で



ニューフェイス

- ①所属②出身地③最終出身校
- ④自己アピールなど



木田 波斗

きだ なみと①脳神経外科医師②高知市③高知大学④高知大学より赴任して参りました。脳外科としては2年目です。最高の立地の近森病院でシティライフを楽しみたいと思っています。

人の動き 敬称略

おめでとう

職員対象

第107回

チカモリ・シネマクラブ

2020年6月の診療数 システム管理室

近森会グループ	
外来患者数	17,549人
新入院患者数	1,064人
退院患者数	1,042人
近森病院（急性期）	
平均在院日数	10.93日
地域医療支援病院紹介率	88.26%
地域医療支援病院逆紹介率	290.87%
救急車搬入件数	530件
うち入院件数	304件
手術件数	475件
うち手術室実施	303件
うち全身麻酔件数	225件

2020年6月の出張件数 0件
新型コロナウイルス感染症拡大の懸念を受け、出張はすべて中止しました。

編集室通信

オリンピックイヤーだった筈の2020年は、コロナ禍によって世界史に残される一年となりました。でも、それでも季節は冬から夏へと進んでいます。想像を絶する犠牲と闘いがあり、ゆくてはまだ見えませんが、再びの冬までの季節を、心身を枯らすことなく自他を守りながら大切に過ごしたいと願います。のりこえよう、高知！のりこえよう、世界！

ひょん

ひろっぱ隊の「ご近所お弁当リレー！」



UNAGI DINING という、選択。 BY KOCHI PROJECT

鰻を焼いて30年以上と言ううなぎ長の蒲焼は、鰻がサクッワツとしてやっぱり美味しかったです！ひろっぱ隊一押しは、おまかせ弁当。お重に色とりどりのお料理が詰め込まれ豪華でした。

【ご注文】 定休日の日、月除く

TEL : 088-885-6277 11:00 ~ 15:00、17:30 ~ 21:00

注文を受けてから作るの、お急ぎの場合は予め予約ください。

【takeout メニュー】 ※税抜

鰻蒲焼弁当 (半尾) 2000円 (写真右奥)

鰻屋の高級国産和牛弁当 2000円 (左奥)

料理長のおまかせ弁当 + 鰻ちらし重 2000円 (手前二つ)

鰻ちらし重は、料理長おまかせ弁当用。単品注文不可。

【店舗情報】 〒780-0821 高知県高知市桜井町一丁目5-10



10 / 24 (土)
14:00~

第22回近森病院 公開県民講座 心臓血管外科 20周年 循環器内科PCI 30周年

会場 県民文化ホール
オレンジホール

LIVE 配信

当日はオンラインでのLIVE配信を企画しています。要事前申込。詳しくは随時、病院HPでお知らせします。

zoom

※新型コロナウイルスの影響により、開催日程および運用変更の可能性があります。

近森病院 手術室 ユニフォームを一新!



水色の上下から一新! 女性は右側2パターンあります。

近森病院 本館売店 営業時間変更のお知らせ

近森病院 本館 売店

8時~17時

※7/20(月)より
閉店時刻が1時間早くなります。

外来センター セブンイレブン

平日 7時~21時

土日祝 8時~20時

※こちらは変更はありません。

第3回 近森会グループ 学術集会 2020

8月15日 土

8:50-12:30

管理棟3階会議室

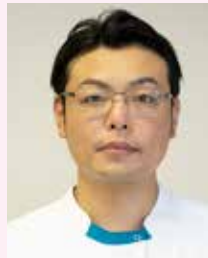
web配信のzoom事前申込みは、職員専用ページから登録できます



お弁当拝見 85 麴料理で体も心も柔らかく!?



近森オルソ
リハビリテーション病院4階
看護師 瀧口 晃輔



お弁当の豚肉は塩麴、卵焼きは醤油麴と、我が家は最近麴を使った料理が多く出てきます。麴は肉などの食物を柔らかくする働き、腸内を整える働き、ビタミンB群が豊富で疲労回復を促すなど万能調味料です。

ひと手間加える必要はありますが、私は麴に付け込んだ肉は柔らかくなり高級感が出たような感じがするため気に入っています。

麴料理を毎日食べて、私の体と心



も増々柔らかくなればいいな!!と思います。

はまぐち こうすけ

心臓血管外科は 20 周年を迎えました



近森病院 副院長
兼 心臓血管外科 主任部長 入江 博之



ハートチームで



近森病院 心臓血管外科
2000-2020 1/1
20周年

2000年7月1日

20年前の2000年7月1日に、岡山大学より赴任した私と森田照正医師（現順天堂大学准教授）とで創設した近森病院心臓血管外科が20周年の節目を迎えました。

者さんの負担を軽くする大動脈弁狭窄症に対する「TAVI」も2014年12月からハートチームで実施し、県下で唯一の専門施設になることができました（中四国で2番目）。

け早く日常に戻れるよう、早期離床を図り、合併症を未然に防ぐ取り組みを行っています。

2000年からは心臓手術翌日から、2011年からは当日からリハビリプログラムを行っています。

早期離床早期回復

患者さんにとって最も大切なことは「無事な回復」です。高齢者の方は寝たきりの期間があったり、絶食期間が長いと運動能力が格段に落ちます。そのため、当院ではできるだ

これからも地域の皆さんとともに

2002年にはER、循環器内科、放射線科、麻酔科等とともに「ハートセンター」もオープンしました。チーム力を上げるにはスタッフの連携が重要と考え、職員交流のための「お月見会・お花見会」を企画しました。また、県民の皆さまへの医療啓発に「公開県民講座」を、医療従事者の知識向上のために米国一線病院の見学や、心臓解剖や治療を体験する「ウェットラボ」も開催し、すべて好評です。

いろいろな角度からチームを向上させ、これからも地域の皆さまのために、心臓血管外科は最先端の治療を目指します。 いりえ ひろゆき



▲ 2000年7月号「ひろっば」

さらに、その準備段階として手術室を増設し、同時にICUとHCUを開設したことで発足した集中治療部も20周年です。

常に最新治療を取り入れて

当初より最新治療の導入に取り組み、開設した半年後2000年冬には四国初の「ハート・ポート・システム」を、2002年9月には高知県初で大動脈瘤に対する「ステントグラフト」に成功しています。

手術件数も着実に増え、2019年は医師6人体制で年間490例の実績がありました。近年では、開胸手術ではなくカテーテルで治療することで患



▲手術室で呼吸器を抜管、当日立位訓練を行い、翌日には病棟の歩行訓練を行った

